

## 奈良大学の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

奈良大学では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育課程を受けるための条件として、次に示す知識、技能、能力、態度、興味、意欲等を有する者を受け入れる。

AP1(知識と技能) : 高等学校で履修する教科・科目を幅広く修得し、大学で学ぶための基礎学力を有する者、もしくは、同等の知識と技能を有する者

AP2(思考力・判断力と表現力) : 人や社会について、知識や情報をもとに筋道を立てて自分の考えをまとめ、論理的・総合的に判断し、それを文章や口頭で表現できる者

AP3(主体性と協働的態度) : 社会的な活動に主体的に、かつ、他者とコミュニケーションをとりながら協働して取り組むことのできる者

AP4(探究心と応用力) : 人類の歴史や社会、人間性を探究する本学での学びに興味を持ち、その学びを社会で活用しようとする意欲を有する者

なお、本学では、受け入れを多面的・総合的に評価するために、上記のアドミッション・ポリシーを各入学制度に応じたかたちで重み付けをし反映させている。

<p>総合型選抜 (AP3、AP4の比率が高い)</p>	<p>建学の精神をふまえて、本学で学ぶことに強い意欲を持つ者を受け入れる。受け入れの判断については、各学科の求める人物像との適合を重視し、各学科が定める多面的で総合的な評価方法(エントリーシート、調査書、口頭試問、プレゼンテーション、フィールドワーク、体験講義、レポートなど)を用いる。</p>
<p>学校推薦型選抜 (AP2、AP3の比率が高い)</p>	<p>建学の精神をふまえて、本学で学ぶことに強い意欲を持ち、高等学校で履修する教科・科目を幅広く修得し、大学で学ぶための基礎学力を有する者、もしくは、同等の知識と技能を有する者について、基礎学力試験、小論文、口頭試問、調査書、推薦書などを用いて、多面的・総合的に評価して受け入れる。</p>
<p>一般選抜 (大学入学共通テスト利用選抜含) (AP1、AP2の比率が高い)</p>	<p>本学で学ぶことに強い意欲を持ち、高等学校で履修する教科・科目を幅広く修得し、大学で学ぶための基礎学力を有する者、もしくは、同等の知識と技能を有する者を、学力試験や大学入学共通テスト、調査書、大学入学希望理由書などを用いて、多面的・総合的に評価して受け入れる。</p>
<p>通信教育部入試 (AP2、AP4の比重が高い)</p>	<p>建学の精神をふまえて、本学で学ぶことに強い意欲を持つ幅広い年代の者を受け入れる。受け入れの判断については、在宅学習が中心の大学通信教育の学習方法を理解し、学ぶ意思を確認する志望理由書により行う。</p>